

令和3年度 事務事業評価シート（1）

[令和2年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	重症障害者在宅医療的ケア支援			事業番号	011-165
担当部署名	健康福祉	局	障害福祉	部	障害支援 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(5) 障害者が生きがいを持って心豊かに暮らせる社会の実現	
		有	取組の方向性	①相談支援体制の充実・強化				
	寄与するKPI	有・無	指標名	—				
		無	現状値	—	目標値	—		
堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(10)人や国の不平等をなくそう	ターゲット	10.2		
		有	取組	障害者児及びその家族に対する支援				
	寄与するKPI	有・無	指標名	—				
		無	現状値	—	目標値	—		

2	関連計画	第4次堺市障害者長期計画、第5期堺市障害福祉計画、第1期堺市障害児福祉計画		
3	事業開始年度	平成 15 年度	点検年度	令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市重症障害者医療的ケア支援事業実施要綱		

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、各区
6	事業の対象 (対象とする人、対象数)	常時家族の介護を必要とする重度障害者児（身体障害者手帳1・2級）で医療保険による訪問看護を受けている方等 ※身体障害者手帳1・2級所持者（約16,500人）
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	重度障害者児の家族の介護の負担を軽減し、障害者児やその家族の福祉の増進を図る。
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	家庭において、常時高度な医療的ケアが必要な方を介護している家族の介護負担を軽減するため、訪問看護ステーションから看護師の派遣を行う。 ・医療保険による訪問看護に加え、月4時間を限度として看護師を派遣 ・訪問看護ステーションに対して、1時間あたり12,688円で委託
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	【費用負担】 支援を受ける世帯の生計中心者は、支援に要する費用の1割に相当する額を負担する。（生活保護受給世帯を除く。）また、交通費その他の実費分については、訪問看護ステーションに支払う。
9	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	訪問看護ステーションを運営する医療法人等
10	公民連携・協働事業	

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標				
	重度障害者児の家族の介護の負担を軽減				
	当該目標を設定した理由	重度障害者児の家族の介護の負担を軽減することで、障害者児やその家族の福祉の増進を図ることができるため。			
	目標に対する実績	看護師を派遣し家族に代わり重度障害者児の介護を行うことで、家族の介護の負担を軽減することができた。			
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標
	看護師派遣時間		令和元年度	令和2年度	令和3年度
		目標値	—	—	—
		実績値	84	61	
	達成率	—	—		
当該指標を選定した理由	看護師を派遣することで、家族の介護の負担を軽減することができるため。				
目標値の設定根拠・算出方法	事業の性質上、数値化した目標の設定は困難であるため、目標値を設定していない。				

令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	重症障害者在宅医療的ケア支援	事業番号	011-165
-------	----------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

(単位：千円)

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
	決算	決算	予算	決算	予算
事業費 (a)	1,703	1,053	1,851	774	1,325
13 財 源 内 訳	国支出金				
	府支出金				
	市債				
	その他 ()				
	受益者負担金(使用料、手数料等)	58	25	92	8
一般財源	1,645	1,028	1,759	766	1,257
14 人件費 (b)	820	810	820	820	820
15 年間経費(c)=(a)+(b)	2,523	1,863	2,671	1,594	2,145

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち 一般財源	項目	年度	事業費	うち 一般財源		
								R2	決算
16 事 業 費 内 訳	医療的ケア支援事業委託料	R3	予算	1,325	1,257	R3	予算		
		R2	決算			R2	決算		
	R3	予算			R3	予算			
	R2	決算			R2	決算			
	R3	予算			R3	予算			
	R2	決算			R2	決算			
	R3	予算			R3	予算			
	R2	決算			R2	決算			
R3	予算			R3	予算				

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和元年度	令和2年度
① 看護師派遣時間	時間	84	61
② 上記①にかかる年間経費	千円	1,863	1,594
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	22,179	26,131
備考 (算出についての説明等)			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	看護師の確保、医療的ケアに係る高い専門性が必要であり、本市で直接実施する場合のコスト等を考慮すると、当事業内容は費用対効果に見合ったものとする。
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	本事業は、家庭において、常時高度な医療的ケアが必要な方を介護している家族の介護負担を軽減するため、訪問看護ステーションから看護師の派遣を行うものであり、障害者児及びその家族に対する支援に寄与している。
----	--